

広報

SHOBARA the public information magazine

しょうばら

12

2023 / December
No.225

美しく輝く 里山共生都市



街道東城路を彩るお通り

11月4日、東城町で「第30回お通り」が開催されました。(関連記事：12～13ページ)



まちなか本陣 (三楽荘前) で大名・武者合同演舞



大名行列

庄原市教育フォーラム

教育指導課指導係 ☎ 0824-73-1184

本年度は「科学研究」をテーマに10月21日、庄原市民会館で開催し、児童・生徒、教職員、保護者を中心に市内外から約580人が参加しました。

科学研究は、自らが立てたテーマに仮説や計画を立て実験・観察し、考察を行うもので、自ら課題を発見し解決する力などを育むことができます。

本市では、長年にわたり科学研究に力を入れており、今回はその成果の一つとして、市内の小中学生の科学研究発表を行いました。

また、JAXAから最先端の宇宙観測技術の研究に取り組みされている津田雄一さんを講師に招いた講演会が行われました。

本年度の教育フォーラム

教育フォーラムとは

市教育委員会は「庄原で学んで良かったと心から思える教育」を目指し、将来にわたって子どもたちが「ふるさと庄原」で培った「知・徳・体」を原動力として、激しく変動する社会を生き抜き、活躍できるように取り組みを進めています。

その取り組みの一つとして、平成26年度から学校、家庭、地域などが一緒になって、本市の教育、次代を担う子どもたちの育成について考える「教育フォーラム」を開催しています。



1月は償却資産(固定資産税)の申告期間です

税務課資産税係 ☎0824-73-1144

償却資産は、土地・家屋以外の事業用資産のことを指します。確定申告や市県民税申告を行うときに減価償却費の計算を行う資産は、個人・法人を問わず、固定資産税の申告の対象となります。

主な償却資産

種類	内容
構築物	駐車場舗装、畜舎(家屋の課税対象でないもの)、ビニールハウスなど
機械・装置	製造加工機械、太陽光パネル(10kw以上)、ドローンなど
工具・器具・備品	エアコン、プリンター、冷蔵庫、オープンなど

※償却資産の課税標準額(取得額に基づき、経過年数に応じた価値の減少を考慮した額)の総合計が150万円未満であれば課税されません。
 ※最高速度が時速35km未満の農耕用トラクター、コンバイン、田植機は小型特殊自動車であり、軽自動車税種別割の対象です。償却資産(固定資産税)の対象ではありません。

申告は窓口、郵送またはeLTAX(エルタックス)から

令和6年度分の申告期間は、1月4日(木)～31日(木)です。
 詳しくは、12月中旬に市ホームページへ申告書の様式や手引きを掲載する予定です。また、これまでに申告をしている人には、12月末に申告書を発送します。

土地や建物の相続登記の申請が義務化されます

- Q** いつから義務化されるのか？
A 4月1日から義務化されます。
- Q** 義務化が始まる前に相続した不動産は対象外か？
A 4月1日より前に相続した不動産も、施行日(4月1日)から3年以内に相続登記の申請をしなければなりません。
- Q** 相続登記の申請義務化は、どういう内容か？
A 4月1日以降、相続または遺贈によって不動産(土地・建物)を取得した相続人は、その所有権を取得したことを知った日から3年以内に相続登記の申請をしなければなりません。
 また、正当な理由がないのに義務に違反した場合、10万円以下の過料の適用対象となります。

ご存じですか？

4月27日から、相続または相続人への遺贈で取得した土地の所有権を、国に移転させる制度が開始されています。対象となる土地には要件があり、法務大臣の承認(法務局の審査)が必要です。また審査手数料と管理のための負担金がかかります。

■相続登記の申請に関する問い合わせ

広島法務局三次支局 ☎ 0824-62-2504

■相続土地国庫帰属制度の申請に関する問い合わせ

広島法務局 ☎ 082-228-5243



相続登記の申請義務化の詳細は、法務省ホームページをご確認ください。

永末小学校の発表

永末小4年生から6年生の代表児童6人が、学校で取り組んだ科学研究の3作品について発表しました。

生活の中から見つけた疑問を解決するために実験や観察を行い、結果から考えたことを、動画や演示実験、寸劇も交えながら、プレゼン資料を用いて発表を行いました。



永末小の児童による研究発表

庄原・高野中学校の発表

庄原・高野中学校の生徒5人が、自身を取り組んだ科学研究の発表をしました。日常生活で見られる身近な事象を科学の視点で改めて調べた研究、地域にある「雪室」を題材にした研究など、多彩なテーマで、データや数値を根拠にした説得力のある研究発表を行いました。



庄原中の生徒による研究発表

JAXA宇宙科学研究所教授・はやぶさ2拡張ミッションチームリーダー津田雄一さんの講演

「夢・挑戦」はやぶさ2プロジェクトから学ぶこと」と題した講演が行われました。はやぶさ2プロジェクト成功に向けた取り組みや、はやぶさ2が小惑星リュウグウに着陸を成功させた時のエピソードなど、実体験を基に、挑戦し続けることや仲間と協力することの大切さについて講演していただきました。



津田さんによる講演

参加者の声

- 子どもたちが疑問を持ち、そこから仮説やデータを基に研究したことを分かりやすく伝える姿に感銘を受けた。
- 科学的な視点で見ることを楽しんでる姿が素敵だった。
- 津田さんの「小さな興味・関心から始まることを育てていったら夢が実現できた」というフレーズが印象に残った。
- 津田さんのお話で心が震えた。多く子どもたちに聞かせたいと思った。

除雪作業に

ご理解とご協力を

建設課管理係 ☎0824・73・1150



12月に入り、市内各地域で積雪が予想されます。

県と市は、積雪時に道路交通を早期に確保するため、除雪に努めています。

除雪作業は日常生活に欠かすことのできない道路交通を確保するための重要な作業であり、迅速かつ効率的に行う必要がありますが、積雪量や障害物などで時間が掛かる場合もあり、道路の幅や構造によっては、除雪できない道もあります。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

市道の除雪

市は道路上に20センチ以上の積雪が確認され、通行に支障がある場合に除雪作業を行います。(国・県道は積雪15センチ以上)

夜間の除雪作業は大変危険なため、原則として5時～17時の間に行います。

道路の幅員や障害物などの状況によっては、交通規制などを行う場合があります。

市民の皆さんへお願い

車道・歩道上の除雪作業の障害となるものは、事前に撤去するなどの対応をお願いします。また、道路脇に設置してある電気柵などは除雪作業で破損する恐れがありますので、あらかじめ撤去してください。

路上駐車は、除雪作業に支障が生じますのでご注意ください。

家や駐車場の出入口は特に注意して除雪していますが、除雪機械の構造上、全ての雪を取り除くことはできません。限られた時間と人員で市内の道路交通を確保しなければならぬため、寄せ雪の除去は大変困難です。各家庭で取り除いてください。

道路脇の木の枝が積雪でたわみ、通行の障害になる場合は、樹木の所有者の責任で撤去するなどの対応をお願いします。特に危険な場合には、作業者が伐採することがあります。

屋根の雪やつらが道路に落ちる恐れがある場合は、屋根に雪止めなどを設置し、事故防止の対策をしてください。

除雪についての問い合わせ

- ▶国・県道の場合 広島県北部建設事務所庄原支所土木課 ☎0824-72-2015
- ▶市道の場合
 - 環境建設部建設課 ☎0824-73-1150
 - 西城支所地域振興室 ☎0824-82-2181
 - 口和支所地域振興室 ☎0824-87-2113
 - 比和支所地域振興室 ☎0824-85-3003
 - 東城支所産業建設室 ☎08477-2-5141
 - 高野支所地域振興室 ☎0824-86-2113
 - 総領支所地域振興室 ☎0824-88-3065

「雪下ろし」を支援します

庄原市高齢者世帯雪下ろし支援制度

市は、高齢者が降雪期に安心して生活できるよう、高齢者世帯を対象とした雪下ろし支援制度を設けています。

対象者は？

市内に住所を有し、現に居住している75歳以上の人のみで構成する市民税非課税の世帯。
また前記の条件を満たしている世帯で、次のいずれかに該当する人が同居している場合も対象となります。

- ①1級～4級の身体障害者手帳所持者
- ②A～Bの療育手帳所持者
- ③1級または2級の精神障害者保健福祉手帳所持者
- ④15歳未満の人
- ⑤要介護認定を受けた人
- ⑥要支援認定を受けた人

対象となる作業は？

- ①屋根からの雪下ろし
 - ②屋根から下ろした雪の除去
 - ③屋根から落ちた軒下の雪の除去
- ※現在住んでいる住宅に限る。

支援内容は？

●経費の助成
対象作業に要した経費の3分の1以内の額(千円未満は切り捨て)を助成します。同一年度内の助成金の上限は3万7千円です。

業者の紹介

対応が可能な業者を紹介いたしますので、お問い合わせください。

申請方法は？

業者などに依頼した雪下ろし作業が完了した後、交付申請書に実施状況報告書と領収書の写しを添えて申請してください。

申請窓口・問い合わせ

高齢者福祉課高齢者福祉係
☎0824・73・1143
または各支所地域振興室・市民生活室(西城支所は、しあわせ館内)



安心・安全な毎日のために

冬場は特に火の用心!

これからの時期は、寒さが厳しくなるとともに空気が乾燥し、暖房器具などを取り扱う機会も増えるため、火災が発生しやすくなります。火災のない年末年始を過ごすため、火の用心を心掛け、外出時や就寝前には、必ず火の元の点検を行いましょう。

暖房器具による火災を防ぐため 次のことに注意しましょう

- ▼使用する前に点検・整備をする
- ▼給油の時は必ず火を消す
- ▼ガソリンを給油しないよう、燃料の種類をよく確認する
- ▼燃料タンクのふたはしっかりと締める
- ▼カーテンや布団などの近くで使わない
- ▼ストーブの上で洗濯物を干さない
- ▼ストーブの火を点けたまま寝ない



感染症を予防しましょう!

冬はインフルエンザやノロウイルスなど、感染症が流行しやすい季節です。これらの感染症に加えて、新型コロナウイルス感染症が併行して流行する恐れがあります。

感染症の種類はさまざまでも、基本的な予防対策は同じです。引き続き感染予防に努め、健やかな年末年始を迎えましょう。

感染症にかからないためには?

▼感染経路を絶つ(飛沫・接触感染を防ぐ)

感染経路を断つためには手からの感染を防ぐことが重要です。いろいろな場所に触れることで、知らない間にウイルスが付き、感染の原因になります。せっけんやハンドソープなどを使用し、小まめな手洗いやマスクの着用が有効です。

▼免疫力を高める

免疫力が低下すると、感染症にかかりやすくなるとともに、重症化のリスクがあります。普段から十分な睡眠と、バランスの良い食事を心掛けましょう。



比和の秋を満喫

第28回比和やまびご祭・10/22

第28回比和やまびご祭が好天の下、4年ぶりに比和総合運動公園で開催され、多くの来場者でにぎわいました。

当日は比和小児童による合唱や鼓笛演奏、比和中生徒による比和牛供養田植、南一誠さんのコンサートなど多くのイベントが行われました。

また元トライアル全日本チャンピオンの成田匠さんと現役国際A級ライダーの伏見裕貴さんのトライアルスーパーデモ（バイクパフォーマンス）では、バイクを使った華麗な技に多くの歓声が上がリ、この日一番の盛り上がりを見せました。

実行委員長の若林隆志さんは「ことは、多くの来場者があり、比和に元気が取り戻せた」と笑顔で話しました。
※トライアル

高低差や傾斜が複雑に設定されたコースを、オートバイに乗ったままで走り抜けることができるかを競う競技。



▲比和小児童による鼓笛演奏



▲バイクのパフォーマンスを披露

地域の文化に触れる

2023 高野町文化祭・11/5

高野町文化祭実行委員会主催の「2023 高野町文化祭」が上高自治振興センターで開催され、約300人の来場者でにぎわいました。

ステージ発表は、高野保育所園児のダンスや文化協会構成団体によるお茶・詩吟・大正琴、地元バンドの演奏、ダンスグループDA FLY CREWのパフォーマンスなど盛り沢山の内容でした。

また本年は、地域の文化を知ってもらおうと「湯川地区秋祭りの子供奉納太鼓」が披露され、祭りの衣装で着飾った8人の子どもたちに拍手が送られました。

実行委員会事務局の奥田久美子さんは「多くの人に見てもらえて良かった。今後も練習成果を発表できる場として、文化祭を続けて行きたい」と話しました。



▲湯川地区秋祭りの子供奉納太鼓を披露する子どもたち

認知症を考えるきっかけに

デイサービス利用者がしおりを児童に贈呈

庄原市デイサービスセンター第二相扶園の利用者が、認知症支援キャラクターが描かれたしおりを作成し、永末小児童へプレゼントしました。

これは、10月12日に行われた「認知症サポーター養成講座」を受講した4年生16人に贈られたもので、認知症について関心を持ってもらい、講座の内容を振り返るきっかけになってほしいという思いが込められています。しおりは、同施設の利用者が一枚一枚丁寧に色を塗り、一日かけて仕上げました。

受け取った児童は「しおりをもらってとても嬉しかった。高齢者の方が色塗りを頑張ってくれたから、私たちもできることをしていきたい」と話し、後日お礼の手紙を届けました。



▲もらったしおりを見せ合う児童



▲作成されたしおり

行政情報が入った地図を公開！ ～1月から公開型GISがスタートします～

企画課デジタル推進係 ☎0824-73-1148

1月から市が保有する地図関連の行政情報を、インターネットを通じて提供する庄原市公開型GIS「庄原市マップ」の運用を開始します。インターネットにつながる機器があれば、いつでも・どこでも閲覧することができます。

公開型GIS「庄原マップ」とは
GISは「Geographic Information System（地理情報システム）」の略称です。地図をデジタル化し、その上に情報が入った地図を重ねることで、複数の情報を視覚的に確認することができます。このシステムを誰もが簡単に利用できるようにしたものが公開型GIS「庄原マップ」です。

公開型GIS「庄原マップ」で見られることができる行政情報
市内の公共施設などの暮らしに役立つ情報や、道路台帳などの専門的な情報を、インターネット上で公開します。道路の種類や幅員、都市計画区域など、市役所に来庁して確認する必要があった情報をどこからでも確認できます。閲覧することができます。行政情報は次のとおりです。

公開予定の行政情報

- 公共施設
- 道路施設
- 都市計画情報
- 道路位置指定
- 道路台帳
- 農業地域
- 観光施設
- 森林地域
- 認定路線網図
- 選挙管理施設
- 下水道台帳

※公開する情報はあくまでも予定です。一部公開を延期する場合もあります。

「庄原マップ」の利用方法

① 次のいずれかの方法でアクセス

- 庄原市公式LINEから
- 庄原市公式LINEのメニュー画面から選択してください。公式LINEの登録は下記QRコードからお願いします。

1月から新たにメニューを追加します。

URL
<https://www.sonicweb-asp.jp/shobara/>

※1月4日からアクセス可能。

② 画面に表示される地図、またはフリーワードから探したい地域を検索

③ 行政情報を選択すると地図上にアイコンが表示



安全運転を呼び掛ける

No.9

認知症サポーター養成講座・10/20

市内のケアマネジャーや介護職員などで構成する「キャラバン・メイト」が、「認知症サポーター養成講座」を開催し、東城中1年生の54人が受講しました。

講座は、認知症の原因や症状などを講義や寸劇で紹介されました。

また、実際に認知症と診断された渡邊さんが、診断を受けたときのエピソードや生活の中で工夫していることなど、実体験に基づいて話しました。

講座の最後には、渡邊さんへの質問コーナーも設けられ、受講した中学生は「認知症は身近な病気で、薬や自分たちの接し方で良くなることが分かった。日頃から、高齢者には優しく接しようと思う」と話しました。



▲講義を行う「キャラバン・メイト」のメンバー

豊かな人間形成を願って

No.8

大型絵本や図鑑、玩具を寄贈

公益財団法人浦上奨学会から、市内の保育所や幼稚園、子育て世代包括支援センターなどへ、大型絵本や図鑑、玩具などが寄贈されました。

同会は、リョーピ株式会社創業者により設立された団体で、「未就学児の豊かな人間形成」を願い、保育施設や子育て支援施設などに、本や玩具を寄贈する活動を行っています。寄贈品は、各施設で大切に使用され、子どもたちの想像力、思考力、知的好奇心、探求心の育成につながっています。

寄贈を受けた峰田保育所の谷川成美所長は「子どもがたくさんの本に出会える機会を作っていただき、大変うれしく思う」と話しました。



▲支援センターへ寄贈された玩具

▲大型絵本の読み聞かせ

県内のドルフィンたちが競う

No.11

「水夢」フェスティバル水泳大会・10/29

西城温水プール「水夢」で、4年ぶりの開催となる「第18回西城温水プール『水夢』フェスティバル水泳大会」が行われ、県内の子どもから大人まで約100人が参加し、個人種目やリレーなど13種目でスピードを競いました。

開会式では、さぎりスイミングクラブの石田優馬さんが「諦めずに最後まで泳ぎ切ることを誓います」と大きな声で選手宣誓。競技が始まると、選手は言葉どおり全力で泳ぎ切り、日ごろの練習の成果を十分に発揮しました。

審判長の金山佳生さんは講評で「選手の皆さんが、これからも水泳を愛して、楽しい水泳生活を送ってほしい」と話しました。



▲幼児による「12.5メートルビート板キック」

久しぶりの開催

No.10

帝釈もみじまつり・10/29

帝釈自治振興センターで、4年ぶりに「第16回帝釈もみじまつり」が開催され、県内外から多くの人が集まりました。

会場に設けられたステージ「楽の広場」は、永江太鼓保存会のにぎやかな太鼓の音から始まり、比婆荒神神楽の舞やAKT36による歌、神石踊り娘隊きらきら星による踊りなどで盛り上がりしました。

屋台「食の広場」では、新そば、ドジョウの唐揚げ、アマゴ・鮎の塩焼き、サツマイモの天ぷらなど、帝釈の住民が心を込めて作った料理が振る舞われました。

来場者は「紅葉も見ごろになり楽しく過ごすことができた」とうれしそうに話しました。



▲永江太鼓保存会による演奏

西城の魅力をつぶりに楽しむ

No.5

西城新そば祭り・11/12

備後西城駅前で、芸備線・木次線利用促進協議会西城地域チームによる「西城新そば祭り」が開催され、約500人が集まりました。

「西城新そば祭り」は毎年の恒例行事で、西城で本年収穫された新そばを求めて多くの人が集まりました。さらに、西城紫水高校、西城中学校、西城小学校がコラボレーションしたマルシェも開催され、西城産のスイーツや野菜などの販売が行われました。

その他、西城自治振興センターで「第11回西城フォトコンテスト」受賞作品の展示や、ウイル西城で鉄道コレクション特別展示会も開催され、芸備線・木次線や、西城の魅力をつぶりに楽しむ一日となりました。



▲新そばを求めて多くの人が来場

街道が丸ごとギャラリーに

No.7

東城まちなみぶらり散歩ギャラリー・11/3～6

街道東城路（東城市街地）で「東城まちなみぶらり散歩ギャラリー」が開催されました。

約600メートルの街道沿いにある商店や民家では、展示品や手作りの雑貨などが並び、着物の観光客などが東城のまちなみを楽しみました。

初日のオープニングセレモニーでは、東城保育所園児によるお通りを模した「わんぱくお通り隊」が披露されたほか、東城中学校吹奏楽部や地元バンドの演奏が行われました。

また、期間中東城中学校・東城高校生徒のボランティアガイド「東城応援隊」が、観光客へ見どころを案内。観光客は「ただ見るだけでなく、その土地・地域の事を知れてより楽しむことができた」と話しました。



▲街道沿いに展示された「お通り」の衣装と母衣

優勝目指して大熱戦

No.4

ラージボール卓球大会・11/12・13

庄原市卓球協会が主催する「第11回庄原さくらオープンラージボール卓球大会」が総合体育館で開催され、市内外から約180人が参加しました。

ラージボール卓球は、通常より大きいボールと専用のラケットを使う卓球競技で、初心者から楽しめます。大会は2日間行われ、ダブルスや団体戦など多くの試合が行われました。

参加者は全員が真剣に競技に取り組み、激しいラリーや連携したチームプレイなど、白熱した試合を繰り広げました。

参加者は「この大会の開催を毎年楽しみにしている。今後も優勝を目指して頑張りたい」と話しました。



▲白熱したラリー

元気いっぱい「火の用心！」

No.6

防火パレード・10/31

口和町永田で三次消防署口和出張所主催の「防火パレード」が開催され、聖慈保育所とみどり園保育所の園児30人が参加しました。

パレードは消防車を先頭に隊列を組み、保育所園児で結成する「幼年消防クラブ員」が、火消しの法被姿に身を包み、拍子木を力いっぱい鳴り響かせながら、大きな声で火災予防を呼びかけました。

沿道の観客は「このパレードで、子どもたちの元気な姿を見ると、火災が発生しやすい時期になったと実感して注意することができる」「子どもから元気をもらえるし、防火意識も啓発されるので、大変良いイベントである。火事は怖いので気を付けていきたい」と話しました。



▲消防団員と防火と安全を願って行進する保育園児



11月4日、街道東城路（東城市街
地）周辺で、伝統行事「第30回お通
り」が開催され、約2万人が沿道に
集まりました。

「お通り」は、慶長6年（1601
年）に東城五品嶽城主だった長尾
隼人正一勝（読み方は諸説あり）
が、関ヶ原の戦いの戦勝祝いとして
始めたのが起源とされ、大名行列、
武者行列、母衣、華童子からなる行
列を組みます。平成5年から、お通
り保存振興会によるイベントとして
開催されるようになり、今回30回の
節目を迎えました。

お通り

写真の説明

①総勢34人の武者行列 ②本陣（東
城小グラウンド）での大名・武者合
同演武 ③武者鉄砲隊演武 ④⑦⑩
矢よけの武具が起源とされる「母
衣」を背負った子どもたち ⑤総勢
33人の大名行列 ⑥福島正則をモデ
ルとする殿と2人の「お通り姫」、
長刀隊 ⑦武者行列の先頭を歩く
「太鼓」 ⑧長尾隼人正一勝をモデ
ルとした大将と副将 ⑨保育所年長
児による「華童子」 ⑩「母衣」を
背負う子どもは男女問わず化粧を施
す



5

6

7

11

12

9

10

8

4

1

2

3

農業
振興課

市内の和牛・乳牛が総合首席を獲得！

第99回広島県畜産共進会

市は、平成22年度から命の尊
さを学び、性の正しい知識を身
に付け、今後の生き方につなげ
ていくことを目的に、思春期講
座「いのちの学習」を市内の全
中学校の3年生を対象に保健
師、助産師が実施しています。
また、令和4年度からは受講
を希望する市内の小学校を対象
にした講座も行っています。
中学生を対象にした内容は、
命の誕生や思春期の性に関する
悩み、対処法、避妊、人工妊娠
中絶、性感染症予防など、今後
生きていくために必要な性の知
識を伝えています。
その他にもタバコやアルコー
ル、薬物の害、さまざまな悩み
に応じた相談窓口、デートDV
の講座も行っています。
小学生には、命の誕生だけで
なく、それを待ち望む家族の思



肉用種牛(子牛の部)優秀賞首席 藤元さんとゆりみちしげ24

10月17日、三次家畜市場で、第99回広島
県畜産共進会「種畜の部」が開催され、市
内から33頭(肉用種20頭・乳用種13頭)の
牛が出品されました。
肉用種牛(1区子牛の部)では、藤元
晃一さん(高野町)出品の「ゆりみちしげ
24」、2区成牛の部では、川上喜久さん(口
和町)出品の「しげなが5の8」、乳用種
種牛(第4区経産牛の部)では、藤本雄紀
さん(大久保町)出品の「KHIDミッ
チーハーゲンE.T」がそれぞれ優秀賞首
席を獲得しました。
その中でも川上さんの出品牛は、肉用種
種牛1・2区優秀賞首席の中から選ばれる
総合首席に選ばれました。
また、藤本さんの出品牛も乳用種牛第
1〜4区の各優秀賞首席の中から選ばれる
総合首席に選ばれ、総合首席2連覇を達成
しました。
和牛、乳
牛とも総合
首席を獲得
したことで
、改めて
市内農家の
飼養管理技
術の高さ、
改良への情
熱を示すこ
とができま
した。



肉用種牛総合首席 川上さん(左端)としげなが5の8



乳用種牛総合首席 藤本さん(右から3人目)

企画課

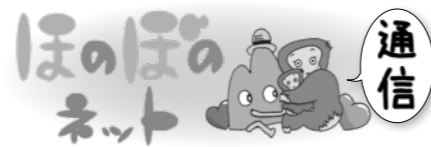
庄原の特産品で大学祭を盛り上げる

県立広島大学庄原キャンパス大学祭「白楊祭」で市がブースを出展



イノシシ肉を使ったカレーを堪能する学生

10月28日、市は学生と地域との交流を深
めるため、県立広島大学庄原キャンパスで
開催された大学祭「白楊祭」で、学生に地域
の魅力をPRするブースを出展しました。
当日は学生を対象に、庄原産のイノシシ
肉を使った鉄板焼きやカレーの試食、比和
地域特産のそば茶の試飲を行いました。
また、本市を応援してくれる人との交流
を図ることを目的とした「庄原ファンクラ
ブ」への加入案内や、学生と市若手職員との
意見交換などを行い、学生と交流を図りま
した。意見交換では「環境科学を学びたく
て庄原に来た。自然豊かなこの土地で学べ
てうれしい」という声を聞きました。
会場がダンスやよさこいの演舞、バンド
によるライブなどでにぎわいを見せる中、
料理を食べた学生は「とてもおいしかった。
機会があればまた食べたい」と話し、特産の
品々はとても好評でした。



自身と他者の命を大切に ～思春期講座いのちの学習～

ほのぼのネット(庄原市子育て世代包括支援センター)
☎0824-73-1214



総領中学校で実施した講座の様子



高小学校で赤ちゃん人形抱っこ体験

市は、平成22年度から命の尊
さを学び、性の正しい知識を身
に付け、今後の生き方につなげ
ていくことを目的に、思春期講
座「いのちの学習」を市内の全
中学校の3年生を対象に保健
師、助産師が実施しています。
また、令和4年度からは受講
を希望する市内の小学校を対象
にした講座も行っています。
中学生を対象にした内容は、
命の誕生や思春期の性に関する
悩み、対処法、避妊、人工妊娠
中絶、性感染症予防など、今後
生きていくために必要な性の知
識を伝えています。
その他にもタバコやアルコー
ル、薬物の害、さまざまな悩み
に応じた相談窓口、デートDV
の講座も行っています。
小学生には、命の誕生だけで
なく、それを待ち望む家族の思
い、自分の体は自分のものであ
り、自分の体も気持ちも大切に
することを伝えていきます。
受講した生徒・児童からは「僕
も大切に育ててもらっているの
だと分かった。自分の命をもつ
と大切にしたいと思った」「友
達や家族間であまり話すことが
ない性のことだけど、大切なこ
とだからこそ、男女お互いの理
解を深めていくべきだというこ
とが分かった」と感想が寄せら
れました。
私たちはこれからのいのちの
学習を通じて、自分の命を大切
にするだけでなく、他者の命も
大切にすることを伝えていきま
す。
市は、この他にもさまざまな
講座を実施しています。興味の
ある人は、ほのぼのネットまで
ご連絡ください。

児童
福祉課

子育て世代に向けたイベントを実施

第20回こどもまつり

11月4日、庄原市民会館
で第20回こどもまつりを開
催し、500人以上が来場
しました。
4年ぶりの開催となった
今回は、子育てを応援する
市内の14団体が力を合わせ
て企画・実施しました。
当日は、消防車やパト
カーの乗車体験、手作りお
もちや遊具コーナー、子
ども服のリサイクルコー
ナーなど、子育て世代が楽
しめるさまざまなイベン
トを実施しました。
また、庄原児童合唱団に
よる合唱や、ボランティア
グループ「おはなしのいず
み」の皆さんによる読み語
りがあったほか、同時開催
された庄原自治振興区の
「活動報告作品展」に来た
人も一緒に楽しんでまし
た。
こどもまつり実行委員
会の西田学実行委員長は、
「子どもたちや子育て家庭
を優しく見守っていく地域
づくりを続けていきたい」
と話しました。



手作りおもちゃで遊ぶ子ども



おはなしのいずみの皆さんによる読み語り

あなたの相談をお受けします

悩みごと、心配ごと、
困りごとなど、
お気軽にご相談を



各種相談	とき	ところ	備考	問い合わせ
人権相談	庄原 1月16日(火)13時30分~15時30分	庄原市ふれあいセンター	人権擁護委員	広島法務局三次支局 ☎0824-62-5070
	総領 1月10日(水)9時~11時	総領保健福祉センター		
行政相談	庄原 1月18日(木)13時~15時	庄原市ふれあいセンター	行政相談委員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154 東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121 総領支所市民生活係 ☎0824-88-3063
	東城 1月18日(木)13時30分~15時30分	東城支所		
	総領 1月10日(水)9時~11時	総領保健福祉センター		
法律相談	東城 12月22日(金)13時~16時	東城支所	広島弁護士会による 無料相談。要予約。	広島弁護士会 ☎0120-969-214
	比和 1月12日(金)13時~16時	比和自治振興センター		
生活安全相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~12時、13時~16時	市民生活課市民生活係	生活安全相談員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1244 東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
		東城支所市民生活係		
家庭児童相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~16時	児童福祉課あんしん支援係	家庭児童相談員	家庭児童相談専用 ☎0824-73-1243
消費生活相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~12時、13時~16時	市民生活課市民生活係内 庄原市消費生活センター	消費生活相談員	庄原市消費生活センター ☎0824-73-1228 市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
認知症カフェ	庄原 「とんぼ」 1月9日(火)13時30分~15時	庄原ショッピングセンター ジョイフル2階	相談・情報交換 参加費100円	高齢者福祉課地域包括支援 センター係 ☎0824-73-1165 西城支所保健福祉係 ☎0824-82-2202 東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131 比和支所市民生活係 ☎0824-85-3001
	西城 「コスモスカフェ」 1月11日(木)13時30分~15時	西城保健福祉センター (しあわせ館)		
	東城 「おれんじカフェ・ええ塩梅」 12月26日(火)13時30分~14時30分	東城支所		
	比和 「あしたのカフェ」 12月19日(火)・1月16日(火) 13時30分~15時	比和温泉施設あけぼの荘		
障害者相談員 定期相談会	庄原 1月15日(月)13時30分~15時30分	庄原市ふれあいセンター	身体障害者相談員	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
身体障害者 補装具判定会	肢体 1月16日(火)13時~14時	広島県三次庁舎第3庁舎2階 三次市十日市東4-6-1	1週間前までに要予約	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
心の健康相談	1月16日(火)13時~14時30分	広島県北部保健所 三次市十日市東4-6-1	精神科医師による無料 相談。事前予約が必要。	広島県北部保健所保健課 ☎0824-63-5185

母子保健事業

●保健医療課母子保健係 ☎0824-73-1214

事業名	とき	ところ	持ってくるもの	備考
母子健康手帳交付	1月15日(月)9時~17時	保健医療課母子保健係	<ul style="list-style-type: none"> 出産予定日と受診した病院名が分かるもの 本人確認書類(運転免許証など) 通帳・印鑑 	事前予約が必要
	1月13日(土)10時~12時	庄原ひだまり広場 (こども未来広場内)		事前予約が必要(先着2組)
	12月25日(月)9時~12時	東城支所		事前予約が必要
育児相談	1月9日(火)10時~12時	庄原ひだまり広場 (こども未来広場内)	母子健康手帳	事前予約が必要。支所での相談を希望する場合はお問い合わせください。

子育て世代包括支援センター事業

●子育て世代包括支援センター ☎0824-73-1214

事業名	とき	ところ	内容	備考
出張相談	12月9日(土) 10時~12時	庄原ひだまり広場 (こども未来広場内)	妊娠・出産・子育てに関する情報提供や相談	12月8日(金)17時までに事前申し込みが必要。

この冬から楽しく 運動をしてみませんか？



皆さんは、日頃どのくらい意識して体を動かして(運動して)いますか。運動には、高血圧、肥満、脂質異常症を含む生活習慣病を予防・改善する効果があります。また、がんのリスクが低下したり、ストレスを解消させるためのホルモンが分泌されることでメンタルヘルスが改善したりする効果も認められています。厚生労働省は、運動習慣者の割合の増加を目標に挙げており、市の第3次健康づくり計画でも、運動をしている人の割合の増加を目標に挙げています。心身の状況は個人差がありますが、健康を維持していくためにも、次のヒントを参考に無理せず自分なりの運動習慣を取り入れていきましょう。

【💡 ヒント1：運動を習慣化してみましょう】

- 記録する
例：定期的に体組成(体重、筋力など)や歩数などを測定する
- 小さな達成感を励みにする
例：運動したときは、手帳や日記にシールを貼ったり、スタンプを押したりして達成感を味わう
- 日常の習慣や他人との約束事と結びつける
例：友人の家に行くついでにウォーキングをする
「今日から〇〇の運動をする」と周りに宣言する
- 自分にとっての楽しみと結びつける
例：音楽を聴きながら運動をする



【💡 ヒント2：健康のために効果的な時間に運動しましょう】

- 午前：交感神経が活発で血流もよくなり、効率的にエネルギー消費を行えることから運動効果が高いといわれています。
- 午後：人間は午後から運動能力が高くなっていくため、血糖値の急激な上昇を抑える効果があります。また、夕方の運動は、熟睡の効果なども期待できます。

【💡 ヒント3：有酸素運動を取り入れましょう】

有酸素運動をすることで、体脂肪の燃焼、血圧や血糖の調整、ストレスの解消など、心身の健康状態を向上させるさまざまな効果があります。
例：ウォーキング(水中のものも含む)、ジョギング、サイクリング、水泳、エアロビクス

冬は、寒さから運動不足になりがちです。
この冬から、意識して運動をしてみませんか。



保健医療課健康推進係 ☎0824-73-1255

※掲載の内容は、天候などの影響により中止・延期・変更となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

※掲載の内容は、天候などの影響により中止・延期・変更となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

市内の主な施設 年末年始の業務案内

年末年始の業務予定は、次の表のとおりです。■の部分休業日となりますのでご確認ください。
なお、「出生」、「死亡」、「婚姻」など戸籍に関する届け出や、埋火葬、斎場使用の許可手続きなどは、休み中でも取り扱います。詳しくは市民生活課戸籍住民係 (☎0824-73-1157) までお問い合わせください。

Table with columns for facility names and dates from 12/24 to 1/5. Facilities include 市役所, 田園文化センター, 総合体育館, etc.

●その他の施設については、直接各施設へお問い合わせください。

催し

令和5年度庄原市 介護予防講演会

「シルバリーハビリティ体操」の理念や効果について、紹介する講演会を開催します。
歳を重ねても元気に過ごすために、今できることから始めませんか。

とき 12月16日(土)
13時30分～16時15分
ところ 庄原市ふれあいセンター

講師 茨城県立健康プラザ 理学療法士 古澤 綾さん

募集

「シルバリーハビリティ体操」でつなげようひろげよう介護予防のわ
お問い合わせ
高齢者福祉課地域包括支援センター係
☎0824・73・1165

募集

ごみ収集カレンダー広告

市が作成する令和6年度版の「ごみ収集カレンダー」に掲載する広告を募集します。
募集枠 12枠

その他

オンライン面接マナー講座

就職や転職を目指すひとり親家庭の人を対象とした、面接マナー講座を実施します。
講座は、ZOOMを使ったオンラインで実施します。
※インターネット通信料は自己負担。

とき 1月21日(日) 13時～15時
対象者 ・ひとり親家庭の母または父
・ひとり親家庭の18歳以上20歳未満の子
・寡婦

申し込み

QRコードを読み込み、申し込んでください。
お問い合わせ
広島県ひとり親家庭サポートセンター
☎082・227・2377

ミツバチを飼育している人へ

養蜂振興法により、ミツバチを飼育する場合は、毎年1月末までに「蜜蜂飼育届」を県へ提出する必要があります。

規格 縦3センチ×横25センチ(見開きカレンダー)
配布部数 市内全世帯に約1万5千部
広告料金 1枠2万円
募集期間 12月22日(金)まで
※応募多数の場合は、市内の人を優先し先着順とします。

申し込み・問い合わせ

財政課財政係
☎0824・73・1129

放送大学入学生

放送大学は、令和6年度第1学期(4月入学)の学生を募集します。
10代から90代の幅広い世代、約8万5千人以上の学生が、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で学んでいます。
テレビでの授業だけでなく、学生はその授業をインターネットで好きなときに受講することもできます。
心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、約300の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。
放送授業1科目の授業料は1万2千円(入学金は別)。

提出先・問い合わせ

広島県北部畜産事務所畜産振興課
☎0824・72・2071

す。趣味で飼育する場合でも提出が必要です。
ただし、園芸作物の花粉交配のために飼育するなど、提出が不要な場合もありますので、詳しくは広島県北部畜産事務所にご相談ください。

高齢者の障害者控除対象者認定の申請
65歳以上で寝たきりや認知症の症状などがあり、障害者控除対象者と認定された人は、所得税や住民税を算定する際に所得額から障害者控除額を差し引くことができます。
市は、控除を受けるために必要な「障害者控除対象者認定書」を交付しています。交付を希望する人は、高齢者福祉課または各支所へ申請してください。

高齢者福祉課介護保険係
☎0824・73・1167
または各支所地域振興室・市民生活室

遺言とは、自分の大切な財産を大切な人に託すために行う、遺言者の意思表示です。自身で作成した自筆証書遺言書を法務局で保管する制度を活用してみませんか。
なお、手続きなどは事前予約制で行っています。
予約・問い合わせ
広島法務局三次支局
☎0824・62・5070

自筆証書遺言書保管制度
遺言とは、自分の大切な財産を大切な人に託すために行う、遺言者の意思表示です。自身で作成した自筆証書遺言書を法務局で保管する制度を活用してみませんか。
なお、手続きなどは事前予約制で行っています。
予約・問い合わせ
広島法務局三次支局
☎0824・62・5070

自筆証書遺言書保管制度
遺言とは、自分の大切な財産を大切な人に託すために行う、遺言者の意思表示です。自身で作成した自筆証書遺言書を法務局で保管する制度を活用してみませんか。
なお、手続きなどは事前予約制で行っています。
予約・問い合わせ
広島法務局三次支局
☎0824・62・5070

Advertisement for 'Rokkusan' (らくきん) autonomous body joint financing system, listing services like education, housing, and medical fees.

半年ごとに学ぶだけの授業料を支払うシステムで、半年だけで在学することも可能です。
また、全国に学習センターが設置されており、サークル活動などの学生の交流も行われています。
資料を無料で提供します。お気軽にご請求ください。
出願期間 3月12日(火)まで
お問い合わせ
放送大学広島学習センター
☎082・247・4030

ない人
③寝たきり、認知症の症状などがあり、心身の状態が市で定める基準に該当する人
※要介護度が高くても「障害者控除対象者」とならない場合があります。
申請に必要なもの
申請者の本人確認ができる書類(マイナンバーカード、運転免許証、健康保険証など)
申請・問い合わせ
高齢者福祉課介護保険係
☎0824・73・1167
または各支所地域振興室・市民生活室

自筆証書遺言書保管制度
遺言とは、自分の大切な財産を大切な人に託すために行う、遺言者の意思表示です。自身で作成した自筆証書遺言書を法務局で保管する制度を活用してみませんか。
なお、手続きなどは事前予約制で行っています。
予約・問い合わせ
広島法務局三次支局
☎0824・62・5070

自筆証書遺言書保管制度
遺言とは、自分の大切な財産を大切な人に託すために行う、遺言者の意思表示です。自身で作成した自筆証書遺言書を法務局で保管する制度を活用してみませんか。
なお、手続きなどは事前予約制で行っています。
予約・問い合わせ
広島法務局三次支局
☎0824・62・5070

自筆証書遺言書保管制度
遺言とは、自分の大切な財産を大切な人に託すために行う、遺言者の意思表示です。自身で作成した自筆証書遺言書を法務局で保管する制度を活用してみませんか。
なお、手続きなどは事前予約制で行っています。
予約・問い合わせ
広島法務局三次支局
☎0824・62・5070

三次高等技術専門学校 仕事体験入学参加者

県立三次高等技術専門学校では、令和6年度入校を考えている人を対象とした、仕事体験入学参加者を募集します。
※見学のみも可
体験内容・定員
▼自動車整備科
汎用エンジン組み立て
6人

▼溶接加工科
バーベキューコンロ製作
8人

▼建築科
フォーリングチェア製作
4人
とき 1月20日(土) 9時～11時30分
募集期間 12月11日(月)～1月10日(水)
※先着順
応募方法
電話、FAX、ホームページ

問い合わせ
三次高等技術専門学校
☎0824・62・3439

三次高等技術専門学校 訓練生

県立三次高等技術専門学校では、4月入校生を募集します。
募集訓練科
▼自動車整備科(期間2年)
高卒18歳以上30歳以下
▼溶接加工科(期間1年)
45歳以下
▼建築科(期間1年)
45歳以下

▼介護サービス科
(期間6カ月)
年齢制限なし

応募受付期間 1月5日(金)～2月9日(金)必着
選考日 2月21日(水)
選考内容 数学・国語・面接
合格発表 3月6日(水)
訓練支援措置
一定の要件を満たす人は、訓練期間中に雇用保険手当や給付金が支給されることがあります。最寄りのハローワークに相談してください。

見学会
毎週水曜日 13時30分から
※右記以外の日時を希望する方はご相談ください。
問い合わせ
三次高等技術専門学校
☎0824・62・3439

ミツバチを飼育している人へ
養蜂振興法により、ミツバチを飼育する場合は、毎年1月末までに「蜜蜂飼育届」を県へ提出する必要があります。

国営備北丘陵公園 だより

ウィンターイルミネーション2023-2024 備北イルミ
 1月8日(月・祝)まで開催!
 【点灯時間】12月:17時30分~21時
 1月:17時45分~21時
 ※毎週土曜日は22時まで点灯
 ※入園は点灯終了の1時間前まで

備北公園管理センター ☎ 0824-72-7000
 (https://www.bihokupark.jp/)



★「ウィンターイルミネーション2023-2024 備北イルミ」期間中 開園時間カレンダー★

12月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	▲	★	○	休	▲	▲	▲	▲	★	○	休	▲	▲	▲	▲	★	○	休	▲	▲	▲	▲	★	○	▲	○	○	○	○	★	休
1月	1	2	3	4	5	6	7	8	【開園時間】 ○: 9時30分~21時 ★: 9時30分~22時 ▲: 14時~21時 休: 休園																						
	休	○	○	○	○	★	○	○																							

NAKED Flower Universe

花の広場に特別エリアが登場。G7広島サミット社交夕食会の総合演出や、世界遺産二条城などの体験型アートイベントを手掛けてきた、NAKED, INC. のデジタルアートイルミネーションです。まるで銀河の花畑のような空間が広がる、冬だけの幻想的な世界へお連れします。没入型プロジェクトジョンマップや参加型アートなどで、見て、体感して、子どもから大人まで楽しめる新たなイルミネーションをお楽しみください。

とき
 1月8日(月・祝)まで
 ・12月 17時30分~21時
 ・1月 17時45分~21時
 ※毎週土曜日は22時まで
 ※最終入場は閉場の15分前まで

料金 花の広場
 高校生以上 800円
 小・中学生 200円
 ※未就学児は無料
 ※再入場はできません

広島県のご当地ヒーロー「芸戦士メーブルカイザー」のヒーローショーをお楽しみいただけます。

みならいサンタのなぞときクリスマス

みならいサンタとなつて謎を解き明かし、クリスマスの宝物を見つける、体験型謎解きゲームです。

とき
 12月24日(日)までの土・日・祝日
 10時~16時30分
 ※受け付けは15時30分まで
 ※所要時間は約45分から

料金 600円/キット
 ※1人につき1キット購入必要

※記載の内容は、変更または中止となる場合があります。事前にご確認ください。

相続空き家問題成年後見等でお困りの方、あなたの世代で解決しませんか?

業務のご案内

- 不動産の名義変更
- 成年後見
- 相続登記・遺言
- 会社の登記
- 借金の整理
- 簡易裁判所訴訟代理等

● 詳しくはホームページに記載しています。

庄原 司法書士

司法書士法人 広島北部司法事務所
 (訴訟代理権認定第524014号)(司法書士登録番号828号)
 平成29年4月1日より庄原市役所に事務所移転しました。
 住所 〒727-0012 広島県庄原市中本町一丁目8番16号 TEL0824-72-2315(要予約)

住まいの事なら何でもご相談下さい。

ながか 長岡商事株式会社

災害時に一番早く復旧するプロバングス。
 『安心と笑顔が増えるお手伝いをする。』
 ガス供給と共に、より良い生活環境の場をご提案致します。

☎ 0120-184-268
 広島県庄原市是松町 5020 番地 40 TEL0824-72-0561

国土交通省尾道松江自動車道出張所移転

松江自動車道・尾道自動車道の維持管理を担当している国土交通省尾道松江自動車道出張所が、12月1日に移転しました。

新住所
 〒728-0013
 三次市十日市東5-18-1
 ☎ 0824-63-4686
 問い合わせ
 国土交通省中国地方整備局
 三次河川国道事務所総務課
 ☎ 0824-63-4121

令和6・7・8年度物品購入等入札参加資格審査

市が発注する物品の売買、借り入れ、修繕・製造の請け負いや委託業務の契約に関し、入札・見積りに参加することを希望する人の申請を受け付けています。

申請期限 1月19日(金)
資格の有効期間 令和6年4月1日(月)から令和9年3月31日(水)まで
申請方法 所定の申請書と添付書類を電子メールで提出してください。(書面での申請も可能です)
 ※様式は市ホームページから

燃ゆる感動がごしま国体特別国民体育大会
 (10月7~17日/鹿児島県)

柔道競技
 少年男子の部団体戦 準優勝
 島根県代表
 野崎 廉雅
 (開星高3年・高町)

令和5年度「人権の花」
図画コンクール

優秀賞
 今岡 美空 (粟田小1年)
 谷口 佳穂 (高野小1年)
 吉岡 実矩 (東城小1年)
 坂 未零 (比和小1年)
 萩原 幸垂 (高野小1年)
 本田 恵麻 (東城小1年)
 古川 快成 (東城小1年)
 堀口虎太郎 (永末小2年)
 入江 杏南 (東城小2年)
 橋本 一稀 (東小2年)
 日野 叶穂 (小奴可小2年)
 柴田 翔平 (粟田小2年)
 浅井 幸芽 (東小2年)

あっぱれ庄原
 全国レベルの大会出場者、全国・県レベルの大会、市が共催する各種大会などの上位入賞者を掲載します。(敬称略)
 ※学年は大会開催当時で紹介

全国大会

空手競技
 成年男子組手個人戦(重量級)
 第5位
 新井 蓮
 (近畿大4年・板橋町)

燃ゆる感動がごしま国体特別全国障害者スポーツ大会
 (10月28~30日/鹿児島県)

陸上競技
ソフトボール投 優勝
砲丸投 第3位
 山田 正男(西本町)

その他

野田 花音 (東小2年)
 今中 昭太 (庄原小3年)
 松本 遙真 (庄原小3年)
 美藤 梨乃 (高小3年)
 福岡 優香 (高小3年)
 松井 菜南 (永末小4年)
 山永 悠仁
 (庄原特別支援学校5年)

市税・保険料の納期限のお知らせ

納期限 12月28日(木)

- 固定資産税 3期
- 国民健康保険税(普徴) 6期
- 介護保険料(普徴) 7期
- 後期高齢者医療保険料(普徴) 6期

市職員を偽った還付金詐欺が多発しています。「あやしい」と思ったときは、収納課収納係にご相談ください。
 収納課収納係 ☎ 0824-73-1511

第73回社会を明るくする運動作文・標語コンテスト

作文の部 入選
 山脇 笑愛 (西城中2年)
標語の部 入選
 加藤那奈子 (比和中3年)
 近藤 優明 (西城中1年)

人の動き（庄原市の人口）
令和5年10月末現在

【住民基本台帳記載人口】
人口 32,105人（前年比-652人）
男 15,353人（前年比-306人）
女 16,752人（前年比-346人）
世帯数 15,013世帯（前年比-89世帯）
【うち外国人】人口 521人（前年比65人）
【各地域の内訳】
○庄原地域 16,905人（7,923世帯）
○西城地域 2,956人（1,321世帯）
○東城地域 6,725人（3,280世帯）
○口和地域 1,740人（749世帯）
○高野地域 1,498人（638世帯）
○比和地域 1,150人（541世帯）
○総領地域 1,131人（561世帯）

休日診療のご案内

12月・1月の休日診療については、次のとおりです。
●庄原市休日診療センター
診療日：日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）
問診日 ☎0824-72-9900
診療日以外 ☎0824-73-1155（保健医療課）
●東城地域

12月24日(日)	瀬尾医院	☎08477-2-0023
29日(金)	こぶしの里クリニック	☎08477-2-5255
30日(土)	東城病院	☎08477-2-2150
31日(日)	三上クリニック	☎08477-2-1151
1月2日(火)	こぶしの里クリニック	☎08477-2-5255
3日(水)	日伝医院	☎08477-2-2180
7日(日)	瀬尾医院	☎08477-2-0023
14日(日)	三上クリニック	☎08477-2-1151

市税・水道料金・下水道使用料納付は口座振替が便利です

手続きは各金融機関の窓口をお願いします。残高確認も忘れないでください。
●収納課 ☎0824-73-1511
●下水道課管理係 ☎0824-73-1175
●広島県水道広域連合企業団庄原事務所業務係 ☎0824-73-1197

広報日記

▶ドリームサッカーの取材では、22人の元日本代表選手のプレーを間近に見ることができました。テレビで見ていた選手をピッチ内で見ることができ、本当に感激しました。個人的には久保竜彦さんの世代なので、サインがもらいたかったです。指導も熱心にしていただき、参加した子どもたちや指導者の皆さんも有意義な一日になったと思います。④
▶「お通り」の取材に行きました。少し肌寒い一日でしたが、大勢の市民の人や観光客でにぎわっていました。イベントに関わった皆さん、お疲れ様でした。12・13ページには、私たち2人の広報担当が全力で撮影した「お通り」の写真を掲載しています。当日の迫力が少しでも伝わると良いのですが・・・④

食育コーナー
園児童福祉課 ☎0824-73-1192

**心と体の健康づくり
～食育部会での取り組み～
庄原北保育所**

庄原北保育所では、「食育部」「表現部」「体育部」の3つの部を設け、それぞれ年間計画を立て、実践活動を行っています。
食育部は、調理員を含む職員で構成されており、「菜園活動を通し心と体の健康づくり」という目標を掲げています。野菜を育てることで、植物の生長に関心を持ったり、食材が自分たちの体をつくっていることを学んだりしてほしいと願い、取り組みを行っています。
本年は5月に、2歳児から年長児までがプランターにトマト、キュウリ、ピーマン、オクラ、コマツナ、スナップエンドウを植えたほか、年長児が畑にサツマイモを植えました。園児は毎日水やりをしながら「かわいい芽がでてきたよ」「苗が大きくなって」「葉っぱの色が変わってきたね」とさまざまな変化に気付いていました。そして、「いつになったら食べられるかな」と収穫を心待ちにしている様子でした。
10月にはイモ掘りをして、掘ったサツマイモは「秋のお楽しみ会」で焼き芋にして食べました。園庭でイモを焼いていると、園児が「甘くていい匂いがする」「早く食べたい」と周りに集まってきました。その他の野菜も7月～9月に収穫しました。野菜が苦手な園児も、自分たちで育てたものは特別なようで、「おいしい」と言いながら残さず食べていました。
園児は菜園活動を通して、水をやらなければ枯れてしまうこと、おもしろい形のキュウリがとれたこと、野菜を食べた青虫がモンシロチョウになったことなど、たくさんの発見と驚きがあったようです。
これからも食に関するさまざまな発見をし、食に関心を持つことで、心も身体も成長してくれることを願っています。



献血のご案内
園保健医療課 ☎0824-73-1155

献血を次のとおり実施します。
400ml 献血限定ですので、皆様のご協力をお願いします。

実施日	会場	受付時間
1月5日(金)	市役所本庁舎	10時～11時15分 12時30分～15時

時悠館 ☎08477-6-0161
開館：9時～17時、休館：水曜（祝日開館・翌日休館）・年末年始

**名勝「帝釈の川の谷(帝釈峡)」
指定100周年**



本年は、帝釈峡名勝指定100年、国定公園指定60年の記念すべき年です。これに合わせ、帝釈峡の自然史研究の歩みを振り返るスポット展示コーナーを設けています。
今回紹介するのは、名勝指定当時（大正12年3月末）に撮影された「雄橋の写真」（左図）です。東京帝国大学加藤武夫教授一行が地学巡検（地域を巡って調査すること）で帝釈峡を訪れ、当時の雄橋を

ガラス乾板（撮影法の一つ）で撮影しました。まだ手軽に写真を撮ることができない時代に、わざわざ写真を撮って残すほど、帝釈地域が重要な研究対象であったことが伺えます。
この巡検に参加した東京帝国大学1年生には、後に比婆道後帝釈国定公園の指定や雄橋の国天然記念物指定に尽力することとなる今村外治博士（広島大学名誉教授）がいました。今村教授は、昭和18年広島文理科大学へ赴任し、帝釈台の成り立ちを解明した沖村雄二博士（広島大学名誉教授）や横山鶴雄博士を指導しました。
この写真は、帝釈峡の自然史研究を大きく進めることとなった記念すべき写真だといえます。
今回のスポット展では、大正12年の地学巡検で携行された地質説明書（大正11年発行）や、国定公園の指定に向けた調査で使用された地図・野帳を展示しています。
また、帝釈峡を観光利用できないか調査し、その後出版された「広島縣備後国帝釈風景利用策概要」（大正7年9月出版）、国定公園に指定される根拠となった「中国山地国定公園候補地学術調査報告」（昭和34年発行）、「比婆 船通 道後帝釈郷土学習資料」なども展示しています。
ぜひ、当館にお越しいただき、帝釈峡の自然史研究100年の歩みに触れてみてください。

しょうばら九日市

毎月9日は、しょうばら九日市 1月
★出店者募集中！あなたのお店を開こう。
★毎月20日が出店申込締め切りです。
★申し込みは楽笑座
とき 1月9日（火）9時～13時
ところ 中本町・まちなか広場周辺（のぼりが目印）
詳しくはHPで <http://kunchi-ichi.jp/information.html>

**市民ギャラリー「アート多愛夢」
情報BOX**（西本町二丁目1番21号）

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。
▶世界児童画作品展
とき 1月8日(月)～10日(水) 10時～15時
園庄原市文化協会事務局 ☎080-6310-0125（桑原）
※展示を希望する団体(または個人)はお申し込みください。使用料は要りません。

食彩館しょうばら
ゆめさくら ☎0824-75-4411

12月・1月のイベント情報
▶ゆめさくら講座
○草木染め教室
とき 12月18日(月)「柿渋」
①9時～12時 ②13時～16時
▶展示・販売&イベント
○四国(柑橘・特産品)フェア
とき 12月29日(金)まで
○ゆめさくら歳末感謝祭／鳥取海産物フェア
とき 12月23日(土)～25日(月)
【年末年始の休館日】
とき 12月31日(日)～1月3日(水)

ロビーコンサート
園生涯学習課 ☎0824-73-1189

とき 12月25日(月) 12時15分～12時55分
ところ 市役所本庁舎 1階市民ホール
出演者
カルフル・サクソフォン・カルテット
宮田 麻美 (ソプラノ・サクソフォン)、久保田麻里 (アルト・サクソフォン)、岡本亜希子 (テナー・サクソフォン)、前田 悠貴 (バリトン・サクソフォン)
演奏曲目
ホワイトクリスマス (アーヴィング・バーリン)、ソー・ホワット (マイルス・デイヴィス)、ルパン三世 (大野雄二) ほか
▶カルフル・サクソフォン・カルテット
広島県在住のクラシックとジャズのサクソ奏者が集まり、平成16年(2004年)に結成。ジャンルを横断した楽曲とメンバー構成で活動している。
宮田 麻美 カルフル・サクソフォン・カルテット主宰。広島ウインドオーケストラ・アシスタント・コンサートマスター。エリザベト音楽大学、広島文化学園大学、吉井音楽アカデミー非常勤講師。
久保田 麻里 ヤマハPMS、ハママツ楽器、音楽館ピアノプラザ講師。
岡本 亜希子 ヤマハPMS、木定楽器店、音楽館ピアノプラザ講師。
前田 悠貴 エリザベト音楽大学非常勤講師。広島ウインドオーケストラ副首席奏者。(株)ヤマハミュージックジャパン管楽器インストラクター。

※掲載の内容は、天候などの影響により中止・延期・変更となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。



宝くじスポーツフェア ドリーム・サッカーin庄原

11月12日、上野総合公園で「宝くじスポーツフェア ドリーム・サッカーin庄原」を開催し、サッカーファンなど市内外から2,200人が来場しました。当日は、世界で活躍したサッカー元日本代表選手の22人を招き、庄原選抜チームとの試合や子どもたちへの指導などが行われました。試合に参加した人は「憧れだった選手と試合ができて、夢が叶いました」と満面の笑みで話しました。

【写真の説明】

- ①佐藤寿人さんのシュート ②福田正博さん（右）が試合を解説 ③加地亮さんと地元選抜チームが競り合い
- ④坪井慶介さんが来場者へ手を振る ⑤⑥元日本代表選手が子どもたちに指導 ⑦元日本代表選手と庄原選抜チームの記念撮影

